



©2015 Google, ZENRIN

## コース説明

岳林寺から歩いていき、荒尾山を右手に鎌研坂を登ると峠の茶屋に到着。公園として整備されており、茶屋は資料館と売店になっている。峠の茶屋からしばらく進み金峰山登山に到着。そこから急坂の登山道登り熊本市近郊最高峰の金峰山へ。標高665mの山頂からは熊本市が一望に見える。山頂から岩戸観音の方へ下る。岩との里公園内には、肥後耶馬溪と呼ばれる場所があり、雲巖禅寺（うんがんぜんじ）には、五百羅漢がある。岩との里公園を過ぎ、河内川にたどり着いてから上流のほうへ歩いていく。右手に金峰森の駅みちくさ館が見える。ここはトイレとシャワーがあるので、便利な施設である。さらに進むと追分バス停に到着する。

## 起点：岳林寺

熊本市電段山町駅から約2km。公営バス島崎保田窪線「岳林寺バス停」下車。

## 終点：追分バス停

熊本交通センター行きバス。

## おすすめポイント

- 雲巖禅寺の五百羅漢と靈巖洞  
岩戸観音には、五百羅漢や宮本武蔵が『五輪書』を著した洞窟「靈巖洞」が有り独特な空気が漂って居る。
- 河内のフルーツ  
金峰山南側斜面に広がる果樹園で甘いみかんを始め色んな取れたてのフルーツ沿線の売店で楽しめる。